

こども神輿の訪問

令和6年11月23日に地元の庵川神社で秋の大祭が行われ、庵川西区の育成会（児童と保護者）や消防団の方々が、いきいき会（須賀崎地区）を訪問してくださいました。

朝から吹き荒れていた冷たい風も、お神輿の到着と共にピタッと止み暖かい陽ざしの中で、ひよっこ踊りやソーラン節の踊りが披露されました。

軽快な音楽に合わせて体をくねらせ踊るひよっこ部隊たちの姿を見て顔がほころぶ利用者様、ひよっこの表情を真似して手踊りをする利用者様、躍動感あふれるソーラン節の踊りに手拍子で応える利用者様など普段と違った姿を見ることができました。



また、ふれあい地球館や庵川神社を練り歩き、それぞれの場所で踊りを披露してきたとは思えないほどパワフルな子どもたちの姿を見て元気づけられ、「楽しかった〜。」「子どもたちに負けんごつ頑張らないかん。」との声を聞くことができました。



近年、少子高齢化や核家族化が進む中、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増えており、社会的孤独や地域との希薄化が進んでいます。事業所が孤立化しないだけでなく、地域の困り事に何らかのお手伝いできればとの思いもあり、いきいき会では地域との交流を大切にしています。地域との繋がりを深めることで利用者様の生活の質も向上する為、今後も母の日や敬老会等の開催、事業所での避難訓練を通して地域との連携を深めてい

きたいと考えています。

最後になりましたが、秋の大祭を企画運営して頂いた区長様をはじめとする地区関係者の皆様、素晴らしい踊りを披露して下さった育成会の皆様、消防団の皆様、本当にありがとうございました。

いきいき会 甲斐朝恵